

令和7年度入学試験 出題の意図

選抜区分： 一般選抜第1期

科目： 簿記

出題の意図

基本的な問題、標準的な問題および難易度の高い問題をバランスよく出題することにより、複式簿記に対する理解度や応用力等をみることを意図しました。

大問番号	大問別 出題の意図
問題1	建物の賃借契約、自社利用目的ソフトウェアの償却、他目的に転用不能な新製品開発用機械装置の購入、借入金の返済と支払利息の計算、および、商品売上時の約束手形の受け取りに係る、基礎から難易度の高い取引の処理についての理解度をみる問題です。
問題2	財務諸表の構成要素間の関係について、基礎の理解度および応用力をみる問題です。
問題3	取引がどの補助簿に記入されるか、また、補助簿の機能について理解度を見る問題です。
問題4	現金過不足勘定について、理解度と題意に即し解答する力をみる問題です。
問題5	決算整理前残高試算表および決算整理事項により、貸借対照表および損益計算書を作成する問題です。 決算整理、貸借対照表および損益計算書の作成について理解度と応用力をみる問題です。